

分子トポロジー制御に基づく機能性有機発光材料の 創製

敷田, 蒼

<https://hdl.handle.net/2324/5068190>

出版情報 : Kyushu University, 2022, 博士 (工学), 課程博士

バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

氏名	敷田 蒼			
論文名	分子トポロジー制御に基づく機能性有機発光材料の創製			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	安田 琢磨
	副査	九州大学	教授	安達 千波矢
	副査	九州大学	教授	藤ヶ谷 剛彦

論文審査の結果の要旨

本論文では、カルバゾール誘導体を基盤とするドナー・アクセプター型発光材料について、分子トポロジー制御の観点から、分子構造と光学物性およびデバイス特性の関係性について体系的に調査することにより、優れた特性・機能を発現する有機発光材料の設計指針を提示している。本研究で得られた知見は、有機半導体ならびに発光デバイスの高機能化に向けて有益なものであり、機能材料化学および物理有機化学上価値ある業績であると認める。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。